

# 内部監査体制

## グループの内部監査の運営体制

持株会社の三井住友フィナンシャルグループでは、監査委員会の下で、業務ラインやコンプライアンス、リスク管理部門から独立した内部監査担当部署として監査部を設置しており、グループCAE（チーフ・オーディット・エグゼクティブ）がグループ一体的な監査活動を統括する体制としています。

監査部は、グループの業務運営の適切性や資産の健全性の確保を目的として、監査委員会・取締役会で決定した「グループ内部監査規程」および「監査基本方針・基本計画」に基づき、当社各部およびグループ会社に対する内部監査を実施し、コンプライアンスやリスク管理を含む内部管理体制の適切性・有効性を検証しています。

また、グループ各社の内部監査機能を統括し、内部監査実施状況を継続的にモニタリングすること等を通じ、各社の内部管理体制の適切性・有効性の検証を行っています。主な監査結果については、監査委員会・取締役会のほか、グループ経営会議に定例的に報告を行っています。また、監査部は、会計監査人と緊密に情報交換を行うことにより、適切な監査を行うための連携強化に努めています。

## 内部監査の高度化・効率化に向けた取組

持株会社の三井住友フィナンシャルグループの監査部では、内部監査に関する国際団体である内部監査人協会（IIA）\*の基準に則った監査手法を導入し、リスクベースの監査を行うとともに、グループ各社にも展開しています。

また、内部監査に関する先進事例の収集とグループ各社への還元、研修の実施、内部監査に関する国際資格の取得推進等、グループの内部監査要員の専門性向上に努めています。

さらに、内部監査の品質評価についても、IIA基準の充足に止まらず、G-SIFIsの先進的取組事例も参考にしながら、グループ全体でさらなる高度化を目指して継続的に取り組んでいきます。

\* 内部監査人協会（The Institute of Internal Auditors, Inc. (IIA)）：  
内部監査人の専門性向上と職業的地位確立を目指し、1941年に米国で設立された団体。内部監査に関する理論・実務の研究および内部監査の国際資格である、「公認内部監査人（CIA）」の試験開催、認定が主要な活動

## 内部監査体制

